

藤棚新聞



第37号
発行
2014年(平成26年)
8月20日

西区制70周年

イベントに参加して盛りあげよう!

今年は西区が誕生してから70年の節目を迎えて、「みらいへ つなごう 西区から」を合言葉に、たくさんの西区制70周年記念行事が実施されています。

第50回 西区虫の音を聞く会 せまる!

「第50回 西区虫の音を聞く会」は8月23日16時から、掃部山公園(銅像前広場ほか)にて開催されます。今年は井伊掃部守直弼公ゆかりの滋賀県彦根市から「彦根鉄砲隊」を招き、祝砲が勇壮に打ち上げられます!「ひこにゃん」も来場します。また、例年どおりたくさんの模擬店が出店するほか、彦根観光協会による出店ブースもあります。



虫の音を聞く会

当日の演目:彦根鉄砲隊による演武(銅像前)17時~17時15分、
献茶式16時20分~16時50分、野点17時15分から、邦楽演奏17時35分から

【問合せ先】ふるさと西区推進委員会 事務局 (西区役所地域振興課) TEL:045-320-8389

西区フォトモザイクアート

西区の写真で大募集!

さらに区民のみならずから応募された写真をパズルのように組み合わせて、一枚の絵を作るフォトモザイクアートを実施しています。

応募テーマは「今、未来に向けて伝えたい西区の魅力」。昔の西区の風景や区内で働く人の姿など、西区に関連する写真であれば誰でも応募可能です。写真の応募締切りは、8月29日(金)まで。出来上がった作品は11月2日(日)に行われる区民まつりでお披露目されます。

詳しくは、区民利用施設等に配架されているチラシ、または、ホームページ「西区 フォトモザイクアート」で検索できます。

記念冊子「西区大好き!魅力再発見~西区の温故知新~」

刊行

広報よこはま区版10月号に
詳細を掲載予定

『「西区の美味しいもの」認定の商品の店舗が活躍!』は4面に

『気になるお店』
は2面に

スタンプラリー「西区探検!
にしまるちゃんのスタンプ
集め」の開催

スタンプを3個集めると
参加賞をプレゼント

11月2日区民まつり
からスタート

まちを歩くのが楽しくなる

「案内サイン」の設置

秋、掃部山公園周辺からみなとみ
らい地区にかけて設置

第39回
西区民まつり

11月2日(日)

10時~15時

戸部公園、西前小学校ほか

【問合せ先】西区制70周年記念「温故知新」魅力アップ事業実行委員会
(西区役所区政推進課) TEL:045-320-8339

気になるお店シリーズ

ふじだな接骨院



11年間接骨医で働きながら、その間、日体柔整の専門学校に通い、柔道整復師の資格を取得した細野哲也さんが、平成22年に藤棚町に開業したお店は藤棚の交差点から藤棚商店街に入り、約100m入った右側にあります。高校時代にボクシングジムに通い、その時から「身体のメカニズムや、筋肉トレーニングに興味がありました」とおっしゃっています。

患者さんは高齢者からスポーツ選手、そして育児中のお母さんまで幅広く、先生は患者さんの希望、目標が叶えられるように、話をよく

聞きながら治療に心がけ、手技をメインにしながらかつ、必要に応じて筋トレの指導も行っているそうです。質問した記者にもストレッチの方法を丁寧に、詳細に教えてくれました。また、先生はプロボクシングジムのトレーナーとして認定されており、とても30代には思えない、頼もしい存在です。開業時間は平日の08:00~12:00 14:30~20:00 ただし、土曜日は17:00まで、連絡先は251-8221。(F)

ガちな横浜の商店街 「ガチカレー」 おいしさ競う決定戦



横浜市商店街総連合会では、昨年にシリーズ第3弾として開催した「ガチ丼」に続いて、今年は第4弾「ガチカレー」を開催しています。市内のお店からはカレーライス/カレーパン/カレーそば・うどんなど73のカレーがあつまって味を競っています。藤棚商店会からはイセ畜産の国産牛肉をふんだんに使った「お肉屋さん特製牛スジ煮込カレー」680円、そしてサンモール西横浜商店会からファミリーカフェ マドカのカツの厚みがハンパでないボリューム満点の「三元豚の厚切りカツカレー」1480円が参加しています。

投票はお店に設置してある投票箱や専用ハガキ、公式ホームページの他、ガチカレーの冊子にある投票シートでもできます。

涼を求めて打ち水



西区役所の玄関前で8月5日に、すぎのこよ

うちえんの園児たちといっしょに打ち水。46.1°の地表が36.1°に急降下。



昔と今

藤棚2丁目付近

藤棚町2丁目付近一帯は、子供達の格好の遊び場所だったようです。右の写真は昭和32年に撮影したもので、稻荷台小学



校と墓地に挟まれた細く急な斜面を楽しそうに走っています。

今(写真左)は背景に横浜駅東口の高層ビルが霞んで見えます。(F)

「にしとも広場」に生まれ変わる！ にしく市民活動支援センター



「にしとも広場」を提案した、
和田あゆみさん(右から2人目)

にしく市民活動支援センターがリニューアルを記念して、7月26日(土) 大交流会が実施されました。区民にとってより身近なセンターとなろうと、愛称を西区に在住、在勤、在学のみなさんから募集して、区民といっしょに選ぶ投票の結果、和田あゆみさんが応募した「にしとも広場」に決まりました。

センター長の東樹康雅(とうじゅ やすまさ)さんの話
当センターは、まちに関わる様々な活動を応援する、つながりづくりの拠点です。『にしとも広場』という名のよう
に、様々な事業を、企画会議などを通して活動団体のみな
さまとともに創っていきたいと思います！

夏祭り



7月31日から8月3日にか
けて各地区で開催
池の上公園(東久保町)
久保町公園(久保町)

墓地公園
(元久保町)

この町、この人

ピアニスト 齋藤 香さん



平沼にお住まいの齋藤さんは、武蔵野音楽大学ピアノ専攻を
生かし、現在、西区を中心にコンサートの開催、レッスン指導
を続けています。できるだけ多くの方に音楽に親しんでもら
いたいことから、小さいお子さんや高齢の方々が集まる場所に足
を運んで、ピアノ演奏しています。ピアノと歌もあれば、時には
ピアノとバイオリンを組み合わせたコンサートも行います。

齋藤さんは“おもちゃのはこ”の代表としても活躍中です。
この日は浜松町にある“生活創造空間にし”の定期コンサート
でした。演奏したサン＝サーンス作曲の「動物の謝肉祭」の中
では、象、カンガルー、白鳥など、動物の鳴き声をピアノで表現してくれました。いつも台本な
しで話すという、弾く前のわかりやすく、ゆったりした語り口にすっかり癒されました。このコ
ンサートは毎月第4木曜日の昼頃2回行っています。コンサートが終わってからも、リクエ
ストに応じてモーツァルト作曲の「トルコ行進曲」を弾いてくれました。

齋藤さんに最近あったうれしいことを話してもらいました。今年2月、列車大好きな息子さ
んの卒業記念としてトワイライトエクスプレスで札幌 大阪間を一緒に乗車したそうですが、そ
の息子さんが、この4月、希望通り鉄道会社に就職できたことだそうです。(F)

自転車と歩行者はともだち！ あつい友好関係は思いやりから

自転車も歩行者も安全に通行するための自転車の基本的なルールは5つあります。

- 1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2. 車道では左側を通行(自動車と同じ)
- 3. 歩道では歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4. 夜間はライトを点灯するなどの安全ルールを守る
- 5. 子どもはヘルメットを着用する

「自転車が歩道を通行してもよい例外」

「歩道通行可」の標識(右図)があるとき

運転者が13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者、身体の不自由な人のとき
車道または道路の状況からみてやむを得ないとき



例えば、○道路工事や連続した駐車車両等のため車道の左側の通行が困難

○自動車等の交通量が著しく多く、車道の幅が狭いなどのため自動車等との接触の危険がある。

「西区の美味しいもの」認定の商品の店舗が活躍!

横浜西口夏まつり、(8月9日、横浜 VIVRE 周辺)に、認定5店舗が参加しました。

西区の美味しいもの認定数: 48品 (25店舗)



藤棚俳壇 選者 三村凧彦

雨上り一匙のためメロン切る
冷酒には浜焼きといふ蒲鉾を
棘に触れ思わず茄子取り落し
塩飴を口に含みて打水す
ムスカリの並びて衛兵交代式
青梅の屋根にあそんで落ちもせず
ありがとう息災確認お中元

今吉正枝
小野元夫
星野輝子
雨宮則子
小沢順子
太田富子
松岡加代子

《寸評》
高価なマスクメロンは、熟成を確認して食べる。一度に一家で一個は食べ切れぬ。ましてや病者や高齢者は一口(一匙)のこともある。

投句 当季雑詠で一人2句まで、氏名、連絡先を記載して。次回締切は九月二十日。
巻頭句には粗品を進呈。

Eメール: fujidananp@m.jcnnet.jp
FAX : 045-895-0081

LIBERTY BELL

親子で楽しめる雑貨
いつ来ても ギフトボックス付
楽しいお店

輸入品、ギフト、アクセサリ、キッズ、ベビー、化粧品も

中央二丁目13-3
TEL: 090-5442-3760
http://s.ameblo.jp/lbstore/ 不定休

スナック きまま

昼からOK!(カラオケ)
13時~18時

にぎやかに 楽しく
夜はスナック

20時~24時
藤棚1丁目55-2
TEL: 045-251-3042

定休日 日曜日

“藤棚新聞ではみなさまからの広告をお受けします。3000円/1コマ” 【発行】藤棚新聞
〒220-0053 横浜市西区久保町17-2
【TEL】090-9683-6099 【FAX】045-895-0081 【メール】fujidananp@m.jcnnet.jp
<http://www1.ttmy.ne.jp/fujidana/>